

学習・教育目標を達成するために必要な授業科目の流れ(農業土木学教育コース)

学習教育 目標	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	●教養統合科目 ●教養基盤科目		Science English I		Science English II			
	●生物資源学総論 ■将来気候予測論		●教養基盤科目		●技術者倫理			
2, 3	■地球環境学概論		△国際環境保全学(英語)					
	◎環境系数学		△生物資源学インターシップ		△実践農業土木学		△農業土木キャリアアップ演習	
	■生態圏循環学		■環境解析基礎 I ■環境解析基礎 II ◎応用数学		△情報科学応用演習		■環境解析基礎 III	
			△土壌学 ◎土壌物理学 △エネルギー利用学		◎植物・土壌と水		△農業情報ネットワーク △物質循環解析学 △土壌圏循環学 △生物環境計測学 △ビオトープ論 △景観設計論	
			△環境保全生態学 △景観生態学		◎水理学 △水環境工学		△土壌圏物質移動論 △農地工学 △農村計画学 △地域社会論	
			◎基礎水理学		◎鉄筋コンクリート工学 △土質力学		◎かんがい排水学 △水利施設工学 △地盤・防災工学	
			△地球システム進化学 ◎基礎構造力学		△フィールド地質学 ◎構造力学 △建設材料学 ◎基礎土質力学		◎コンクリート・土質材料実験 ◎水理実験	
			◎測量学		△地形学		△地理情報システム学	
			◎測量実習		△測量演習		◎CAD演習	
			◎フィールドサイエンス実習				◎公共事業インターシップ	
4, 5	●FSC体験演習 ■共生環境フィールドサイエンスセミナー						◎農村ワークショップ運営実習	
								●卒業研究

学習教育目標

- (1) 幅広い教養と倫理観、国際感覚を身につけ、豊かな人間性を有している。
- (2) 生命、環境、食料、健康等に関する生物資源学の基本的な知識と技術、経験を有している。
- (3) 科学的で論理的な思考を展開することができ、計画的に問題の解決に取り組むことができる。
- (4) 豊かなコミュニケーション能力を持ち、他者と協力して行動することができる。
- (5) 社会の変化に柔軟かつ自律的に対応し、発展的に生きていくことができる。

●教養・学部必修
■学科選択必修
◎コース必修
○専修必修
△選択科目(専修推奨)